

# 2007年6月 我孫子市議会 一般質問項目要旨

民主党・我孫子市議会議員  
飯塚まこと

## 1. 自治体合併について

政令指定都市研究会今後のスケジュール(ケーススタディ)と合併に関する市長の見解  
自治体合併議論が出て来た時の民意汲み取り方と常設型住民投票条例の活用について  
(答弁)今の我孫子の人口規模が公共サービス提供の観点から適正規模だと認識している  
があらゆる状況を鑑みて総合的に判断したい。住民投票については、合併問題は当然住  
民投票案件であると認識している。

## 2. 商業の活性化

中心市街地活性化法等の活用による我孫子駅周辺～手賀沼周辺の商業再生についての  
見解とTMO(NPO等の活用)若しくは協議会等新設による協議開始の可能性  
地域通貨導入スケジュールと行政や準公共機関の参加促進について  
(答弁)商業活性化ビジョン推進委員会での施策の効果・成果を一度精査・検証してから  
次のステップに進みたいが、TMO組織の設立も積極的に考えていく。

\* TMO(Town Management Organization)まちづくり会社の略

## 3. 市民債(ミニ市債)の活用に関して

政策、施策におけるシビルミニマムの判断とミニ市債発行に関して  
ミニ市債発行予定時におけるパブリックコメント活用或いはタウンミーティング実施  
による民意の収集について  
(答弁)市民債(ミニ市債)の発行基準については改めて判断基準を明確に示していく。  
タウンミーティングの実施も検討したい。

## 4. 地域密着型サービス拠点等(介護施設)の建設について

運営企業選定過程における公平性・透明性の確保とその基準について  
企業の財政状況把握と健全性の判断基準について  
(答弁)湖北台ワカバ(10丁目)については確かに審査項目から一部除外した経緯があ  
る。基準を明確化するとともに審査結果についてもホームページ等で公開していきたい。  
企業の財政状況の把握や運営の健全性についても留意していきたい。また施設開設後  
の運営内容の精査・検証或いはクレームの窓口についても引き続き行政(保健福祉部)  
が担っていきたい。